

「地材地消」毎日を木の温もりにつつまれ
森林と共に育つ子供たち。

学 校 教 育

- 1 20年間続く釧路町社会科見学
- 2 釧路市立東雲小学校(本校舎)
- 3 釧路市立東雲小学校(体育館)
- 4 白糠町立茶路小学校校舎改築
屋根トラス組み建て状況
- 5 釧路ブランド 学校用机椅子
(上:タモ材/下:カラマツ材)

人が集まる空間に木の優しさとあたたかさを、
地域材とそこに住む人の手で可能にする「木育」。

カラマツの間伐材を加工して作られる集成材は、
経済性や耐久性にも優れていることから、最近では
小中学校の机やイスとして活用されています。

これら地元産のカラマツ間伐材を活用することは、
森林資源の再利用・再生産に役立つばかりで
なく、教育現場における地材地消の実践例として、
また子どもたちに森林資源の大切さを学んでもら
う「木育」の具体例として役立っています。

また、鉄骨にも匹敵する強度を持つ大断面のカ
ラマツ集成材は、釧路市立東雲小学校の体育館や
白糠町立茶路小学校の校舎をはじめ、児童用遊具
などにも活用されています。



3



2



1



4



5

